

令和4年度糸満市職員採用候補者試験



問い合わせ
人事課 ☎ 840-8117

職種	試験区分	採用予定人数	受験資格 ※詳細は「令和4年度糸満市職員採用候補者試験案内」を必ず確認してください。
行政職Ⅰ	上級行政	若干名	① 平成4年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等以上の学力があると認められる人
	上級土木	若干名	① 昭和62年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等以上の学力があると認められる人 ③ 次のいずれかに該当する人 ▶ア: 大学等において土木に関する専門課程を履修した人、イ: 令和4年7月29日現在、2級土木施工管理技士以上の資格を有する人、ウ: 令和4年7月29日現在、技術士補以上(建設、上下水道、農業、森林、水産部門)の資格を有する人
	中級行政	若干名	① 平成6年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく短期大学、高等専門学校を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等の資格があると認められる人
	初級行政	若干名	① 平成9年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく高等学校を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等の資格があると認められる人
行政職Ⅱ	保健師	若干名	① 昭和62年4月2日以後に出生した人 ② 保健師免許を有する人、または令和5年3月31日までに取得見込みの人
	社会福祉士	若干名	① 昭和62年4月2日以後に出生した人 ② 社会福祉士の資格を有する人
	情報処理	若干名	① 昭和62年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等以上の学力があると認められる人 ③ 令和4年7月29日現在、試験案内に掲げる独立行政法人情報処理推進機構が実施した(平成16年1月以前に(財)日本情報処理開発協会が実施したものを含む)試験に合格した人
	文化財専門員	若干名	① 昭和62年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和5年3月31日までに卒業見込みの人、もしくはこれと同等以上の学力があると認められる人 ③ 大学等において考古学を専攻した人
	心理師(士)	若干名	① 昭和58年4月2日以後に出生した人 ② 公認心理師資格または臨床心理士資格を有する人
	土木職・建築職	若干名	① 昭和55年4月2日以後に出生した人 ② 学校教育法に基づく高等学校以上を卒業した人で、土木または建築関係の設計、工事監理などの実務経験が令和4年7月29日現在において5年以上(高等学校などにおいて専門課程を履修した人は、実務経験が3年以上)で、次のア〜クの資格のうちいずれかを有する人 ▶ア: 土木施工管理技士(1級・2級)、イ: 技術士補以上(建設、上下水道、農業、森林、水産部門)の資格を有する人、ウ: RCCM(機械・電気電子・廃棄物を除く)、エ: 土地区画整理士、オ: 測量士または測量士補、カ: 建築士(1級・2級・木造)、キ: 建築設備士、ク: 建築施工管理技士(1級・2級)

試験日(一次試験)

令和4年 9月18日(日)

▶試験会場 糸満市立西崎中学校 ▶受付時間 9時〜9時30分

申込方法

▶応募期限 令和4年 8月15日(月)

受験申込書を郵送または人事課窓口へ提出してください。

※試験案内および受験申込書は、市役所1階総合案内所と3階人事課で配布しています。糸満市ホームページからもダウンロードすることができます。

SPOTLIGHT 山城 義光さん

やましろう よしみつ

糸満初! 和牛五輪の県代表

10月に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会(通称、和牛五輪)にむけて沖縄県代表の出品牛を決める選考会で、山城義光さんの保有する「ふくなみみ」が沖縄県代表に選出され、代表選出を報告するため市役所を訪れました。山城さんは「県の選考会では、全体的なバランスを評価してもらいました。ただ、改善点もあったので、その点については改善して全国に臨みたい」と意気込みを話してくれました。



写真中央が山城義光さん

【ルドは何しに糸満へ?】

どう見ても、私の外見は外国の人です。糸満にくるまで、10数年間の東京滞在のなか、日本人と初対面する際に必ずと言っていいくらい「なんで日本に来たの?」と聞かれます。糸満市に移住している今、この質問は「なんで糸満に来たの?」に変化してきました。挨拶代わりのような会話だと認識していますが、質問する人の心の中に自分の国、島、住んでいる町には体なんの魅力あるか?と純粹に疑問を呈しています。答えてみましょう。

全世界の国々のランキングを見ると、日本は必ず「住みたい国」のかなり上位に入っています。それはそれはすね!豊かで、平和で、綺麗な自然、ユニークな文化、しっかりと生活インフラなどなど...いいところはいっぱいあります。海外観光者の意識調査でも、日本は「行つてみたい国」の上位です(Visa社調べ)。

日本は確かに大人気ですが、糸満は?そこで、私個人の諸事情を置いておいて、糸満を移住先として選んだ主な理由はQOL、いわゆる生活質ですね。まず、気候です。シベリアに近い気候の北海道から亜熱帯の南西諸島まで有している日本の中から、やっぱり沖縄がいいです!冬と言えるほどでもない短くて涼しい冬に、長くくて極端に熱くならない夏は魅力的です。次は自然でしょう。本島南部の亜熱帯の森と海岸が息をのむ程の美しさですが、糸満の礁池は流石に格別なお宝だと感じます。独特な文化も糸満に惚れる理由です。急速に都市化や観光地化していく沖縄の中、糸

満はまだ本物の地域文化を感じられるところが好きです。イモンチュにとって普通なことかもしれませんが、自然を相手にしながら地域の食糧を賄う「海に出る」と「畑に行く」人と触れ合える事が貴重で、地域の文化を根深く結成しています。また、家族で暮らすのに糸満の利便性は気になっていました。暮らしてみたら東京より暮らしやすいと思う場面が多々あります。豊かさ、平和、インフラ、気候、自然、地域文化、利便性を兼ねる場所はよく考えてみたら、この地球には数か所しかないのでは?!

糸満に住みにきた重要な理由は実はもう一つあります。それは市の将来のポテンシャルです。地球温暖化・環境汚染・エネルギー価格高騰:化石燃料の力で成り立つ社会は限界が明らか、持続可能な生き方しか道はありません。そこで農業が強い糸満市は今後、地産地消で省エネ・無農薬な持続可能な食・物革命をリードして、沖縄全体の食糧自給率に大きく貢献する将来があると確信しています。観光業の面でも、糸満では今までと異なった地域文化を体験しながら、コミュニティに貢献する環境を守る新型観光の展開ができる有数の地域だと確信しています。

勿論、将来に向けて、課題が山積みと理解していますが、Meはこのまちと共に、今後はどう化けていくかは楽しみと期待をもって糸満にやってきました。



沖縄県糸満市 Itoman City

■人口			■火災・救急		
	6月	前月比		6月	前年比
人口	62,539	47	火災	0件(5件)	0(-10件)
男	31,687	27	救急	335件(1678件)	119(266件)
女	30,852	20			
世帯数	27,887	87			

※()内は令和4年の累計

■面積 46.60Km² (2021年10月1日現在)

■市の花木 ブーゲンビレア ■市の木 ガジュマル

■市の花 日野草 ■市の魚 タマン

(人口、世帯数、火災・救急件数は2022年6月末現在)

広報

「声の広報」届けます

目の不自由な人に糸満市の情報を届けるため、広報いとまんをCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望する人は、秘書防災課(☎840-8118)まで問い合わせてください。

ラジオ広報・市役所便り(FMたまん)

- 月〜金
 - ① 7時45分〜7時50分
 - ② 12時55分〜13時
 - ③ 17時55分〜18時
- 土〜日
 - ④ 12時55分〜13時